

臨床医と相談の上、決定した項目と報告基準値			
検査	項目名	緊急異常値	電話連絡対応基準
生化学	クレアチンキナーゼ (CK) [血清]	5000 U/L 以上	外来患者で、初検1500 U/L 以上 外来患者で、今回値 \geq 前回値+700 U/L
	AST (GOT) [血清]	500 U/L 以上	外来患者で、初検600 U/L 以上 外来患者で、今回値 \geq 前回値+400 U/L
	ALT (GPT) [血清]	500 U/L 以上	外来患者で、初検600 U/L 以上 外来患者で、今回値 \geq 前回値+400 U/L
	LD (乳酸脱水素酵素) [血清]	1000 U/L 以上	外来患者で、初検2000 U/L 以上 外来患者で、今回値 \geq 前回値+1000 U/L
	アルカリフォスファターゼ (ALP) [血清]		外来患者 (18歳以上) で、初検600 U/L 以上. 外来患者 (18歳未満) で、初検900 U/L 以上 外来患者で、今回値 \geq 前回値+200 U/L
	γ -GT (γ -グルタミルトランスペプチダーゼ) [血清]		外来患者で、初検1500 U/L 以上 外来患者で、今回値 \geq 前回値+800 U/L
	アミラーゼ [血清]	1000 U/L 以上	外来患者で、初検600 U/L 以上 外来患者で、今回値 \geq 前回値+500 U/L
	クレアチニン [血清]	5.00 mg/dL 以上	初検5.0 mg/dL 以上 今回値5.0 mg/dL 以上かつ前回値4.5 mg/dL 未満, 今回値10.0 mg/dL 以上かつ前回値9.0 mg/dL 未満
	グルコース [血清]	50 mg/dL 以下 400 mg/dL 以上	初検400 mg/dL 以上, 40 mg/dL 以下 今回値400 mg/dL 以上かつ前回値200 mg/dL 未満, 今回値40 mg/dL 以下かつ前回値41 mg/dL 以上
	ナトリウム (Na) [血清]	120 mEq/L 以下 160 mEq/L 以上	初検170 mEq/L 以上, 110 mEq/L 以下 今回値170 mEq/L 以上かつ今回値 > 前回値+5 mEq/L, 今回値110 mEq/L 以下かつ今回値 < 前回値-5 mEq/L
	カリウム (K) [血清]	2.5 mEq/L 以下 6.0 mEq/L 以上	初検6.0 mEq/L 以上, 2.5 mEq/L 以下 今回値6.0 mEq/L 以上かつ今回値 > 前回値+0.5 mEq/L, 今回値2.5 mEq/L 以下かつ今回値 < 前回値-0.4 mEq/L
	カルシウム (Ca) [血清]	6.0 mg/dL 以下 12.0 mg/dL 以上	初検12.0 mg/dL 以上, 6.0 mg/dL 以下 今回値12.0 mg/dL 以上かつ今回値 > 前回値+1.0 mg/dL, 今回値6.0 mg/dL 以下かつ今回値 < 前回値-0.5 mg/dL

臨床医と相談の上、決定した項目と報告基準値			
検査	項目名	緊急異常値	電話連絡対応基準
血糖 HbA1c	グルコース 〔血漿〕	30 mg/dL 未満 600 mg/dL を超えた場合	外来初診時 30 mg/dL 未満の場合
	グリコヘモグロビン分画		外来初診時 NGSP値15.0 % を超えた場合
	50gブドウ糖負荷試験 (50gGCT) 〔負荷試験〕	30 mg/dL 未満 600 mg/dL を超えた場合	外来初診時 30 mg/dL 未満の場合

臨床医と相談の上、決定した項目と報告基準値			
検査	項目名	緊急異常値	電話連絡対応基準
腫瘍 マーカー	CEA [血清]		5.0 ng/mL 以上で, 前回値の10倍以上
	AFP (α-フェトプロテイン) [血清]		15.0 ng/mL 以上で, 前回値の10倍以上
	CA125 [血清]		35.0 U/mL 以上で, 前回値の10倍以上
	CA15-3 [血清]		25.0 U/mL 以上で, 前回値の10倍以上
	CA19-9 [血清]		37.0 U/mL 以上で, 前回値の10倍以上
	前立腺特異抗原 (PSA) [血清]		4.000 ng/mL 以上で, 前回値の10倍以上
	シフラ (サイトケラチン19フラグメント) [血清]		3.5 ng/mL 以上で, 前回値の10倍以上
	NSE (神経特異エノラーゼ) [血清]		12.00 ng/mL 以上で, 前回値の10倍以上
内分泌	サイログロブリン [血清]		33.8 ng/mL 以上で, 前回値の10倍以上
免疫	HIV-1+2抗体・p24抗原		陽性の場合

臨床医と相談の上、決定した項目と報告基準値			
検査	項目名	緊急異常値	電話連絡対応基準
血液	白血球数	1.00×10 ⁹ /L 以下 100.00×10 ⁹ /L 以上	外来初診時100.00×10 ⁹ /L 以上
	赤血球数	0.50×10 ¹² /L 以下 8.00×10 ¹² /L 以上	外来初診時0.50×10 ¹² /L 以下
	ヘモグロビン	5.0 g/dL 以下	外来初診時5.0 g/dL 以下, 外来で3ヶ月以内に30 % 以上の低下 入院で3ヶ月以内に40 % 以上の低下
	ヘマトクリット	5.0 % 以下 70.0 % 以上	外来初診時5.0 % 以下
	MCV	50.0 fL 以下 140.0 fL 以上	
	MCH	20.0 pg 以下 40.0 pg 以上	
	MCHC	25.0 % 以下 40.0 % 以上	
	血小板数	10×10 ⁹ /L 以下 1500×10 ⁹ /L 以上	外来初診時10×10 ⁹ /L 以下
	網赤血球数(網状赤血球数)	100 プロミレン 以上	
血液像(白血球分類)	異常細胞を認めた場合 異型リンパ球 10%以上	異常細胞を認めた場合 異型リンパ球 10%以上	

臨床医と相談の上、決定した項目と報告基準値			
検査	項目名	緊急異常値	電話連絡対応基準
凝固	活性化部分トロンボプラスチン時間 (APTT)	100 秒 を超えた場合	200 秒 を超えた場合
	プロトロンビン時間 (PT)	INR 4.00 を超えた場合	INR 6.00 を超えた場合
	トロンボテスト	5 % 未満	
	フィブリノゲン	100 mg/dL 未満	外来初診時 50 mg/dL 未満
	D-Dダイマー (FDP Dダイマー)	60.0 μ g/mL を超えた場合	外来初診時 100.0 μ g/mL を超えた場合
	アンチトロンビン	30 % 未満	
	プラスミノゲン	30 % 未満	
尿一般	沈渣 [随時尿]		鏡検法にて、強度の尿細管壊死 初見で疑異型細胞・トリコモナス原虫を認めた場合.
出血時間	出血時間		10 分 以上

臨床医と相談の上、決定した項目と報告基準値			
検査	項目名	緊急異常値	電話連絡対応基準
血液 (緊急)	白血球数 (緊急検査室)	1.00×10 ⁹ /L 以下 100.00×10 ⁹ /L 以上	
	赤血球数 (緊急検査室)	0.50×10 ¹² /L 以下 8.00×10 ¹² /L 以上	
	ヘモグロビン (緊急検査室)	5.0 g/dL 以下	
	ヘマトクリット (緊急検査室)	5.0 % 以下 70.0 % 以上	
	MCV (緊急検査室)	50.0 fL 以下 140.0 fL 以上	
	MCH (緊急検査室)	20.0 pg 以下 40.0 pg 以上	
	MCHC (緊急検査室)	25.0 % 以下 40.0 % 以上	
	血小板数 (緊急検査室)	10×10 ⁹ /L 以下 1500×10 ⁹ /L 以上	
網赤血球数(網状赤血球数) (緊急検査室)	100 プロミレン 以上		
凝固 (緊急)	活性化部分トロンボプラスチン時間 (APTT) (緊急検査室)	100 秒 を超えた場合	
	プロトロンビン時間 (PT) (緊急検査室)	INR 4.00 を超えた場合	
	フィブリノゲン (緊急検査室)	100 mg/dL 未満	
	D-Dダイマー (FDP Dダイマー) (緊急検査室)	60.0 μg/mL を超えた場合	
	アンチトロンビン (緊急検査室)	30 % 未満	

臨床医と相談の上、決定した項目と報告基準値			
検査	項目名	緊急異常値	電話連絡対応基準
生化学	クレアチンキナーゼ (CK) [血漿] (緊急検査室)	5000 U/L 以上	
	AST (GOT) [血漿] (緊急検査室)	500 U/L 以上	
	ALT (GPT) [血漿] (緊急検査室)	500 U/L 以上	
	LD (乳酸脱水素酵素) [血漿] (緊急検査室)	1000 U/L 以上	
	アミラーゼ [血漿] (緊急検査室)	1000 U/L 以上	
	クレアチニン [血漿] (緊急検査室)	5.00 mg/dL 以上	
	グルコース [血漿] (緊急検査室)	50 mg/dL 以下 400 mg/dL 以上	
	ナトリウム (Na) [血漿] (緊急検査室)	120 mEq/L 以下 160 mEq/L 以上	
	カリウム (K) [血漿] (緊急検査室)	2.5 mEq/L 以下 6.0 mEq/L 以上	
	カルシウム (Ca) [血漿] (緊急検査室)	6.0 mg/dL 以下 12.0 mg/dL 以上	

臨床医と相談の上、決定した項目と報告基準値			
検査	項目名	緊急異常値	電話連絡対応基準
薬剤部	タクロリムス		20.0 ng/mL を超えた場合
	フェニトイン		20.0 μ g/mL を超えた場合
	カルバマゼピン		12.0 μ g/mL を超えた場合
	バルプロ酸		120 μ g/mL を超えた場合
	フェノバルビタール		40.0 μ g/mL を超えた場合
	バンコマイシン (VCM)		30.0 μ g/mL を超えた場合(透析患者は該当せず)
	テイコプラニン (TEIC)		35.0 μ g/mL を超えた場合
	アミカシン (AMK)		4.0 μ g/mL を超えた場合 (トラフ値)
	ゲンタマイシン (GM)		2.0 μ g/mL を超えた場合 (トラフ値)
	トブラマイシン (TOB)		2.0 μ g/mL を超えた場合 (トラフ値)
	ポリコナゾール		5.0 μ g/mL を超えた場合
	ジゴキシン		1.5 ng/mL を超えた場合
	ジゴキシン急速飽和		1.5 ng/mL を超えた場合
	テオフィリン		20.0 μ g/mL を超えた場合
	メトトレキサート (MTX)		48時間値 : 1.0 μ mol/L を超えた場合, 72時間値 : 0.1 μ mol/L を超えた場合
	ポリコナゾール		5.0 μ g/mL を超えた場合
リチウム (Li)		2.00 mEq/L 以上	

臨床医と相談の上、決定した項目と報告基準値			
検査	項目名	緊急異常値	電話連絡対応基準
薬剤部 (外注)	プリミドン		15.0 $\mu\text{g}/\text{mL}$ 以上
	エトサクシミド		120.0 $\mu\text{g}/\text{mL}$ 以上
	ゾニサミド		50.0 $\mu\text{g}/\text{mL}$ を超えた場合
	アルベカシン		2.0 $\mu\text{g}/\text{mL}$ を超えた場合 (トラフ値)
輸血部	直接Coombs試験 (直接クームス試験)		新生児で陽性の場合
	不規則性抗体		赤血球製剤オーダー時における自己抗体陽性の場合 高頻度抗原に対する抗体の場合
微生物	エンドトキシン		1,000 pg/mL 以上
	塗抹鏡検 (一般細菌)		脳脊髄液で菌体が認められたもの
	塗抹鏡検 (抗酸菌)		当院での検査が初回で \pm , 1+, 2+, 3+のとき
	培養同定 (一般細菌)		血液および脳脊髄液に発育が認められた場合. 感染症法1類から4類の病原体が同定された場合.
	抗酸菌培養		脳脊髄液, 血液検体からの抗酸菌の検出
	抗酸菌同定		当院での同定検査が初回でTB complex
	核酸同定 (抗酸菌群)		当院での同定検査が初回でTB complex
	薬剤感受性検査 (一般細菌)		血液および脳脊髄液に発育が認められた場合. 感染症法1類から4類の病原体が同定された場合.
	薬剤感受性検査 (抗酸菌)		多剤耐性結核菌
		ノロウイルス	ノロウイルス抗原陽性

臨床医と相談の上、決定した項目と報告基準値			
検査	項目名	緊急異常値	電話連絡対応基準
生理 心電図	標準12誘導心電図		心室細動, 心室頻拍 急性冠症候群 高度頻脈(上室性頻拍), 高度徐脈・休止(房室ブロック, 洞停止) 症状を伴う頻脈(上室性頻拍 洞頻脈), 症状を伴う徐脈 狭心症, 高度なQT延長, ペースメーカー不全 前回との著明な波形変化
	ホルター型心電図検査		前回履歴なしの休止(洞調律時5秒以上, 心房細動時5秒以上) 心室頻拍(10連以上) 心室細動 初回指摘の心房細動 完全房室ブロック
	マスター2段階負荷試験		心室細動, 心室頻拍, その他重篤な不整脈 急性冠症候群
生理 運動負荷	トレッドミル負荷心機能検査		心室細動, 心室頻拍, その他重篤な不整脈 急性冠症候群
	エルゴメーター負荷心機能検査		心室細動, 心室頻拍, その他重篤な不整脈 急性冠症候群
	心肺運動負荷試験(CPX, トレッドミル)		心室細動, 心室頻拍, その他重篤な不整脈 急性冠症候群
	心肺運動負荷試験(CPX, エルゴメーター)		心室細動, 心室頻拍, その他重篤な不整脈 急性冠症候群
生理 脳波	脳波検査		大発作
	脳波検査(出張)		大発作
	睡眠脳波検査		大発作

臨床医と相談の上、決定した項目と報告基準値			
検査	項目名	緊急異常値	電話連絡対応基準
生理 超音波	心臓超音波検査		心破裂 心タンポナーデ 未知の動脈解離 未知の心臓血管内異常構造物(疣贅, 血栓, 腫瘍) 未知の重度の弁狭窄および逆流 前回検査所見からの著明な増悪変化
	経食道心臓超音波検査		心破裂 心タンポナーデ 未知の動脈解離 未知の心臓血管内異常構造物(疣贅, 血栓, 腫瘍) 未知の重度の弁狭窄および逆流 前回検査所見からの著明な増悪変化
	血管超音波検査(胸腹部)		未知の可動性plaque 急性動脈閉塞 未知の動脈瘤 未知の動脈解離
	血管超音波検査(頸動脈)		未知の可動性plaque 急性動脈閉塞 未知の動脈瘤 未知の動脈解離
	血管超音波検査(下肢動脈)		急性動脈閉塞 未知の手術適応サイズの動脈瘤 未知の動脈解離
	血管超音波検査(下肢静脈)		未知の下大静脈～膝窩静脈の間の深部静脈血栓症
	腹部超音波検査		緊急処置, 加療, 精査を必要とする想定外(未知)の所見 腹部動脈瘤の切迫破裂, 乖離性動脈瘤 悪性腫瘍(新規指摘) イレウス 急性虫垂炎, 急性膵炎, 急性胆嚢炎, 急性胆管炎など 上腸間膜動脈閉塞などの急性の脈管閉塞 尿管結石, 卵巣捻転, 子宮留膿腫 症状を伴う腹水 著明な病態の増悪変化(腫瘍が著明に増大したなど)

検査	項目名	緊急異常値	電話連絡対応基準																					
臨床医と相談の上、決定した項目と報告基準値																								
「緊急異常値」となった検査結果は、KINGの検査結果参照画面にて以下のような強調表示となります（Critical High 及び Critical Low）。																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">血液凝固検査</th> </tr> <tr> <th colspan="2">血液</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>PT(sec)</td> <td>78.0</td> </tr> <tr> <td>PT(act)</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>PT(INR)</td> <td>6.15</td> </tr> <tr> <td>APTT</td> <td>50.0</td> </tr> <tr> <td>FIB</td> <td>50></td> </tr> <tr> <td>D.Dダイマー定量</td> <td>1.5</td> </tr> </tbody> </table>	血液凝固検査		血液		PT(sec)	78.0	PT(act)	12	PT(INR)	6.15	APTT	50.0	FIB	50>	D.Dダイマー定量	1.5	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>Critical High</td> </tr> <tr> <td>High</td> </tr> <tr> <td>Normal</td> </tr> <tr> <td>Low</td> </tr> <tr> <td>Critical Low</td> </tr> </tbody> </table>	Critical High	High	Normal	Low	Critical Low	
血液凝固検査																								
血液																								
PT(sec)	78.0																							
PT(act)	12																							
PT(INR)	6.15																							
APTT	50.0																							
FIB	50>																							
D.Dダイマー定量	1.5																							
Critical High																								
High																								
Normal																								
Low																								
Critical Low																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">血液凝固検査</th> </tr> <tr> <th colspan="2">血液</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>PT(sec)</td> <td>78.0</td> </tr> <tr> <td>PT(act)</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>PT(INR)</td> <td>6.15</td> </tr> <tr> <td>APTT</td> <td>50.0</td> </tr> <tr> <td>FIB</td> <td>50></td> </tr> <tr> <td>D.Dダイマー定量</td> <td>1.5</td> </tr> </tbody> </table>	血液凝固検査		血液		PT(sec)	78.0	PT(act)	12	PT(INR)	6.15	APTT	50.0	FIB	50>	D.Dダイマー定量	1.5	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>Critical High</td> </tr> <tr> <td>High</td> </tr> <tr> <td>Normal</td> </tr> <tr> <td>Low</td> </tr> <tr> <td>Critical Low</td> </tr> </tbody> </table>	Critical High	High	Normal	Low	Critical Low	
血液凝固検査																								
血液																								
PT(sec)	78.0																							
PT(act)	12																							
PT(INR)	6.15																							
APTT	50.0																							
FIB	50>																							
D.Dダイマー定量	1.5																							
Critical High																								
High																								
Normal																								
Low																								
Critical Low																								
	仮報告（検査結果が変更となる可能性がある速報値）		本報告（検査結果が変更されることはない確定値）																					